

キャラクター名
久保田 真

プレイヤー名

シンドローム	ノイマン オルクス		ワークス	UGN支部長C	カヴァー	高校教師
	オプショナル		年齢	23	性別	♂
覚醒	命令	衝動	解放	初期侵食率	33	%
出自	安定した家庭	経験	平凡	邂逅	保護者	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	32
肉体	0	0	1			1	行動値	12
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	12
精神	4	1	2	3		10	戦闘移動	17
社会	3	0	0			3	全力移動	34

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			R C	19		交渉		
回避			知覚			意志	3		調達	3	
運転:			芸術:			知識:	2		情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: 面影島	3	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ: 噂好きの友人	
コネ: UGN幹部	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
奇妙な隣人	P	N		
小鹿 省吾	P 友情	N 隔意		
時雨 京一郎	P 遺志	N 悔悟		
面影 小春	P 有為	N 敵愾心		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 12 残り財産P: 10

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
C:オルクス	3	2	Xジャー	-	-	シンドローム	-	
効果: C値-Lv (下限7)								
戦術	5	6	セットアップ	視界	シノ(選択)	自動	-	
効果: 対象のD+Lv個。自身対象外								
力の法則	3	4	オート	視界	単体	自動	100↑	
効果: ダメ算出前 ダメージ+[Lv+1]D。1R1回まで 自身対象外								
アニマルテイマー	3	3	Xジャー/リアクション	-	-	シンドローム	-	
効果: 組み合わせ時、D+[Lv+1]個								
オリジン:レジェンド	5	2	マイナー	至近	自身	自動	RB	
効果: 【精神】判定時に達成値+Lv*2								
幸運の守護	1	1	リアクション	至近	自身	対決	-	
効果: 【RC】でドッジ可								
R:オルクス	3	2	リアクション	至近	自身	シンドローム	-	
効果: C値-Lv (下限7)								
絶対の空間	3	2	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: メインプロセス中、オルクスE使用判定のD+Lv								
水刃	5	1	Xジャー	視界	-	対決	-	
効果: [攻撃力:+(Lv+3)]の白兵(射撃)攻撃。								
妖精の手	3	4	オート	視界	単体	自動	-	
効果: 判定直後に使用。出目の1つを10に変更。1判定1回、シナリオLv回まで								
大地の加護	5	2	Xジャー	-	-	シンドローム	-	
効果: 組み合わせた攻撃の攻撃力に+[Lv*2]								
プロファイリング	1	-	Xジャー	至近	自身	自動	-	
効果: 情報整理。必要に応じて(知識)判定								
究極鑑定	1	-	Xジャー	至近	効果参照	自動	-	
効果: 未知のものを分析可。必要に応じて(知識)判定								

高校生まではごく普通の日常を送っていた青年。
 高校入学から少し経ったある日の朝、いつものように朝支度をする彼の耳に声が響く。
 『ようやく"回路"が繋がったみたいだね、坊や』
 肩口にいたソレはおおよそ彼の知る生物に例えると...そう、まるで猫のような姿をしていた。
 自分以外にもその姿も見えないソレとの不可思議な共同生活が始まってしばらくして
 UGN日本支部の霧谷雄吾が訪ねてきた。日く、自分は稀なレネゲイドと呼ばれる者に寄生されているそうだ。
 身体能力としては人類としてほぼ平均的なものしか持っていないが、憑りついているソレのおかげで不思議な力が使えるらしい。
 連れて来られたUGN支部でオーヴァードとそれを取り巻く知識を教えられた。
 以来、UGNチルドレンとして高校生の頃から秘密裏に活動が続けてきた。
 身長は平均男子からするとやや小さく、幼さの残る顔のせいで未だ学生と間違われることが多い。
 限定的に力を引き出されているだけでそれ以外は普通の人間と変わらない。

【時雨 京一郎との関係性】
 チルドレン時代の頃からお世話になっている尊敬している先輩。
 普通の人間ともオーヴァード達とも違う曖昧な存在ゆえの悩みなどをよく相談していた。
 どちらかというと普通の人間に感覚の近い彼に親近感も抱いていた。
 だからこそ失踪した情報と新しい支部長として派遣任務を聞かされた時は信じられなかった。

【奇妙な隣人の設定】
 自らのことをチェジャと名乗る猫のような形をした生き物。
 本人曰く、かつては世に知らぬ者はいないと言われるほどに有名で恐れられた存在らしい。
 真の身体に憑りつくまでは物へ干渉できないほどに力を落としていた。

